

県医労新聞

2016年4月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1910号(月刊124号)



2月27～28日 岩手医労連青年部ウィンターアクト(沢内銀河高原)

目次

- 1 P 新採用者のみなさんへ
- 2 P 新採用でも労働者
- 3 P 東日本大震災津波5年のつどい
祈りの灯火2016
釜石・大槌被災地見学ツアー
- 4 P 自治体病院全国交流集会
日本医労連中央行動、政府交渉
ピースアクション・レッドパレード
- 5 P 女性部ニュース
- 6 P 青年部ニュース
支部ニュース
- 7 P つぶやき、とんがらし
2月号パズル当選者
- 8 P 退職者インタビュー
- 9 P お知らせ
◇ろうきん
◇2016ナースウェーブ集会
懸賞パズル 4・5月の予定



祈りの灯火2016 (盛岡城跡公園)

新採用者のみなさんへ

中央執行委員長 中野るみ子



ようこそ
県医労へ

ご就職おめでとうございます。

岩手県医療局労働組合（県医労）は、心からみなさんを歓迎します。人生における新たな第一歩。期待と緊張の日々ではないでしょうか？

採用された勤務地で、「初めてここに来ました」との言葉をよく耳にします。そんな時、今、自分がどれだけストレスフルな中にあるか気づいて欲しいと思います。①仕事を覚えること、②人を覚え、③場所や物を覚え、④新しい居住環境で、⑤地域で生活しています。「まずは環境に慣れることが大事」と、自分自身を励まして欲しいと思います。

東日本大震災・津波から5年余。「絆」の大切さが改めて確認されました。労働組合は、「絆」の本家・本元です。仕事の内容は先輩に聞けますが、聞きにくいこともあります。一人で悩まないで、「困った時の労働組合」にしてください。

県医労は、元気で働きやすい職場・働き続けられる職場にしていきたいと思っています。より良い職場にしていきたいには、みなさんの力が必要です。県医労の仲間として組合に加入し、一緒に力をあわせていきましよう！



女性部

「グチ」も磨けば要求に！

私の好きな言葉です。女性部は、集まって・しゃべって・食べて、楽しく活動しています。

さらに、母親大会・はたらく女性の集会・国際女性デー、レッドアクション等、多くの活動に参加しています。医療職場だけでなく、他職種の女性と交流し、学び、「明日もがんばろう」と思えることを目標に頑張っています。一緒に楽しく活動しましょう。



青年部長 ○○○○

皆さん、初めまして！青年部長の○○と申します。よろしくお願いします！青年部では色々な行事を通じて、同じ県立病院や他の組合の仲間が出来ます！是非皆で楽しい思い出を沢山作りましよう♪

青年部



女性部長 ○○○○○

～新採用でも労働者～

研修期間でも働いた分は しっかり超勤請求しよう!

ようこそ県病へ

新採用者・転入者を迎え、職場は新体制でスタートしました。新しい環境では、勝手がわからず戸惑いも多いものです。疑問や問題は遠慮せず職場の先輩にたずね、迎える側も積極的に声をかけ、不安を解消してあげましょう。

労働組合って何?

県立病院には、正規職員の約7割（医師を除く）が加入する「労働組合」があります。正式名称は「岩手県医療局労働組合（略称「県医労」）。看護はもちろん医療技術や事務、栄養管理など、職員であれば臨時職員やパート職員であっても加入できます。

県医労では、労働条件の改善と労働者の生活向上を追求し、組合員とその家族の福利厚生も行っています。

年次休暇は 個人の「権利」 です。



「年次有給休暇」は、個人が自由に取得できる休暇です。病気休暇などとは違い、取得に特別な理由は一切不要。行事や予定が特になくても、休みたい時に請求できます。個人の「権利」であり、病院長や職場上司から「もらう」ものではありません。「年次はあげられない」などと平気で言う職場管理者がたまにいますが、それは大きな間違いであり権利侵害です。

交代制職場では、勤務表作成時に「休み希望」として、他職員と事前調整していますが、あくまでも年次取得の正式ルールは「有給休暇処理簿」に記入し提出すること。使用者側には、休暇を別の日に変更させる権限（時季変更権）がありますが、あくまでも「病院の事業運営に著しい支障がある」などの、特別な場合に限定されています。

す。権利など様々な学習活動、旅行や食事会などの文化活動もあり、青年部（30歳までの組合員）では季節に応じ、キャンプやスキー・スノーボード交流会なども実施しています。ぜひ労働組合に加入し、一緒に学び親睦を深めましょう。

終わらない時、あなたならどうしますか。そのまま帰宅できればいいのですが、実際にはそうもいきません。もちろん基本は定時で帰ること。仮に時間外まで働いた場合には、別途手当が発生します。

定時に帰ろう 「超勤」は請求しよう

時間外労働のことを「超勤（超過勤務）」とも言います。日勤なら始業8時30分前、終業17時15分以降は

もちろん、昼休憩（60分）に休めない分も全て「超勤」です。「働いた分は請求する」のは当然で、新人であっても法律での区別はありません。もれなくきちんと請求しましょう。





三陸では遡上高30mクラスは110年に三度

いのち

『避難のみが生命を守る』

東日本大震災津波5年のつどい in 宮古



3月12日、「東日本大震災津波5年のつどい」が宮古市民文化会館で開催され、東京を含む県内外から約200名、県医労から2支部・本部7名が参加しました。オープニングの県立宮古水産高校太鼓部の演奏として「宮水太鼓」が会場を盛り上げ、記念講演とシンポジウムが行われました。

「東日本大震災津波から5年」現状と課題」と題した記念講演で、岩手大学名誉教授、県復興委員会・総合企画専門委員会委員長の齋藤徳美氏は、明治・昭和で二度大津波を経験し、様々な対策がとられながらなぜ6千名の犠牲者を出したのか、震災5年目で改めて検証することの意義を強調しました。岩手県復興計画策定にあたっては生業（なりわい）と安全の2つを基本にすえたと話され、沿岸では漁港・水産加工が

要であり生業無くして人は集わず、人が集わなければ街はなりたらず、堤防も病院も学校も不要になるとの認識を示しました。三陸のビジョンをどう描くかについては、「1万人の人口減を無理にとどめる策より、減少した5千人の町民が幸せに暮らせる町をめざす」発想の転換が求められていると指摘。自然を、ヒトを理解し、今の時代を生き、未来社会をどのように選択するのか、私たちには「未来責任」があると結びました。

シンポジウムでは、元大

船渡支部長で陸前高田市議の大坪涼子さんが、避難所生活から仮設団地へ、そして集団移転に向けた交渉など自分たちで行動してきた教訓を紹介。宮古市観光協会代表と住民組織・自治組織代表が、これまでの取り組みと課題を話しました。

ボランティアガイドから震災当時の状況を聞く参加者たち（釜石港高台）



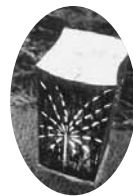
釜石・大槌被災地と大槌病院建設現場見学

3月5日～6日、釜石市「陸中海岸グランドホテル」で開催された医労連共済・組織拡大担当者会議終了後、釜石・大槌の被災地見学バスツアーが行われ、16名が参加しました。地元ボランティアガイドの説明を受けながら、県立大槌病院の建設現場の視察のほか、避難道路などを見学しました。

2016

祈りの灯火

3月11日もしりおか歴史文化館広場にて、「祈りの灯火2016」が開催されました。



東日本大震災から5年、足を止めて手作りの灯籠に手を合わせる姿が多く見られました。



「地域医療構想」不採算理由をぐぐり削減許さない!

自治体病院全国交流集会 in 豊橋

2月27日～28日、日本医労連自治体・公立病院全国交流集会が17県69名（県医労2名）の参加でロジワールホテル豊橋（愛知県）で開催されました。

記念講演は「地域医療構想の課題と自治体病院労組」と題して、東北福祉大

学講師の佐藤英仁氏が講演しました。佐藤氏は、地域医療のそもそも論から、政府が示す「必要病床数」の前提となっている数字そのものが実態を反映しない、



発表する〇〇書記次長

いい加減なものであることを解明。「自治体病院の役割は、へき地や離島などの採算が合わない医療を担うもので、不採算を理由になくすことは許されない。地域住民とともに地域医療を守るたたかいを広げてほしい」と、訴えました。

特別報告の中で、「岩手における被災地と地域医療の現状」について、内藤鈴子県医労書記次長が報告しました。被災地では、震災から5年が経過した今も5割の人が仮設住宅で生活し、その中で体調不良を訴える住民も多くいること、また内陸への人口流出の問題などを訴えました。また、無床化された6診療地域で取

り組んだアンケート調査結果を報告。今後も引き続き地域住民の声を聞きながら、医療を守るために取り組んでいく決意を話しました。翌日は地域医療と看護の分科会にわかれて、交流しました。

私たちの運動で政治をかえよう!

春闘中央行動・政府交渉



3月8日～9日、16年春・夜勤改善・大幅増員、戦争法廃止、社会保障の改悪阻止!日本医労連「3・8～9対政府中央行動」が衆議院第一議員会館大会議室で行われ、全国から251名が参加しました。意思統一集会後は国会前で、「いのち・暮らし・医療が守られる社会をつくろう」「住民の声にもとづく震災・原発被害からの早期復興を」などの思いを白衣でアピールしました。650名の議員要請で賛成議員は82名になりました。

戦争は絶対ダメ!戦争法廃止

3・3ひな祭りレッドパレード

3月3日、戦争法廃止を訴える、レッドパレード・昼デモが行われました。肌寒い中、赤いものを身につけた女性たちや、お雛様とおだいりさまに扮して参加した人たちが「戦争は絶対ダメ」「安倍政権退陣」と大きな声でシュプレヒコールをあげてパレードをしました。



女性が輝く社会に

国際女性デー岩手県集会開催

3月8日、「廃止しよう！戦争法 取り戻そう！立憲主義」のスローガンをかけ、国際女性デーが全国各地で開催されました。

岩手県集会是県民会館で

開催され、盛岡市内を中心に49名が参加、県医労からは中央支部・本部3名が参加しました。

集会では、いわて労連の金野耕治議長が「安倍さん

ム制度の拡充や残業代ゼロ制度導入などで、長時間労働、貧困がさらに広がりがねないと話しました。いま、戦争法廃止の運動のみなら

ず、5野党共闘が広がっており、女性だけではなく男性も一緒に声をあげていかなければならないと結びました。

フロアからの発言では、盛岡医療生協が「子どもの医療費助成制度」の運動について、年金者組合からは年金削減問題について報告がありました。

最後に、スローガンの確認、日本政府に対する決議を採択し閉会しました。



フロア発言＝年金者組合の柳原小百合さん



講演する金野耕治いわて労連議長（県民会館）

流で、女性が輝きますか？」と題して講演しました。今年4月から施行される「女性活躍推進法」で、本当に女性が輝く社会になるのかを解説。「二億総活躍」「ワーク・ライフ・バランスの確保」と声高にアピールする安倍首相。その裏ですすめられるフレックスタイ

日本母親大会岩手開催の成功を北海道・東北がひとつに

3月6日、盛岡市のプラザおでってで、第63回日本母親大会岩手開催(2017年)を成功させる「北海道・東北ブロック学習交流会」が開催されました。

北海道・東北5県から19名、県内から80名、全体で約100名が参加し、交流しました。

うたごえデュオ「パートタイム」のオープニングのあと、岩手の母親運動の歴史と意義を牛山靖夫さん(社会運動研究者・国賠同盟岩手県本部長)が講演しました。東北の貧しい農村から始まった岩手の母親運動の困難さを感じさせない明るい話し方に、会場は笑いに包まれ、「岩手の母親運動の歴史がとてもよくわかり、感動した」との感想が寄せられました。また、日本母親大会事務局長の小松久子さんが、来年の日本母親大会岩手開催の準備などについて詳しく説明しました。

その後、各団体、地域から発言があり、来年の岩手大会成功に向けて、北海道・東北がひとつになった集会でした。



日本母親大会事務局長の小松久子さん



生命尊重行政の歴史を学ぶ

岩手医労連青年部ウインターアクト 西和賀で学んだ 生命の尊さ

2月27日(土)、28日(日)、岩手医労連青年部のウインターアクト in 西和賀が銀河高原ホテルで開催され、楽しく学習し、交流しました。県医労から3支部4人が参加しました。

グループ毎に新聞の折り込みチラシなどを使いながら、生計費(生活するのに必要な金額)を試算し、生活賃金シミュレーションを行いました。

春闘アンケート結果が示す「不足する賃金4万円」に納得。私たちが健康で文化的な最低限度の生活をするための、賃金の保障、賃上げが必要であることを確認しました。

夜の懇親会では、全国で取り組みが呼びかけられている「9条にカンパイ」(全国同じプラカードを持って写真撮影/表紙写真)で平和の大



村長時代に使われていた執務机



生命尊重行政の歴史を学ぶ

切さも話し合いました。

2日目は、深澤晟雄資料館を見学。全国に先駆けて乳児死亡ゼロを達成し、老人の医療費を無料にした深澤村長の「生命尊重行政」の精神を学びました。

今年8月末には、宮城県鳴子温泉で「みちのくアクト」が開催されます。みんなで参加しましょう。

楽しく学ぶ!

支部旅行・ テーブルマナー&学習会



☆中央支部☆



☆宮古支部☆



☆南光支部☆

中央支部女性部では、2回にわたりホテルニューウイングでテーブルマナー&学習会(女性の身体と正循環シフト、母親大会の歴史)を行い、24人が交流しました。

南光支部女性部では、やまなか家を会場に食事会と女性の身体と正循環シフトを学習し、13名(子ども9名)が賑やかにお肉でスタミナアップをはかりました。

宮古支部では、仙台うみの杜水族館・三井アウトレットパーク仙台港へ。10名が参加し楽しい時間を過ごしました。

てんやま

この間の女性労働学校での太田宣承さんの講話を聞き、人それぞれの思いや在り方を否定せず、受け止めながら支える考えに共感しました。「こういう方が上司に在る施設は忙しい中にも、やりがいを感じるのだろうか」とうらやましくなりました。

中央支部 阿修羅

震災から5年の月日が経ちました。あの当時、全てを失いながらも一生懸命立ち上がろうとしている被災者が「前を向いて歩きたいけど、前ってどっち？」と言った言葉が今でも心に残っています。

東和支部 フラガール

3月といえば、卒業・別れ…(涙)。一緒に仕事をしてきた仲間が居なくなるのは淋しいものです。思い

出いっぱいの日々を忘れずに残り少ない生活を送りたいです。

大東支部 別れの季節

少しずつ春らしく、あたたかくなってきた嬉し

大船渡支部 はなちゃん

自分が今の政治の中で生きていても、たぶん、のたれ死ぬことは無いと思いますが、確実に良い未来にはならないと考えています。生活弱者を切り捨てるよう

当選者発表

2月号パズル

新春パズル「まちがいは7つ」には25名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■2月号当選者(敬称略)

はる、緑川ケイ子(以上、一戸支部)、すいと(中央支部)、継続は(遠野のカッパ(以上、遠野支部)、ふきのとう、ベガ、ジェラ男(以上、磐井支部)、シラネアオイ、すね毛(南光支部)



な政策、医療や介護については、金がかかりすぎると言い、国防費を高め、大企業や米国いいなりのような今の日本ではいけないと思います。

南光支部 かえるのうた

とんがらし

4月1日、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律「女性活躍推進法」が、10年間の時限立法として施行される。これは、常時雇用する労働者の数が301人以上の事業主に対して義務づけられるもので、300人以下では、努力義務になるというもの▼「二億総活躍への挑戦」として「多様な働き方改革」「介護離職ゼロ」「希望出生率一・八」等、耳触りの良い言葉ばかりを、並べたてた安倍首相の施政方針演説は、現状では到底実現できるものとは思えない▼「希望出生率一・八」とはいったい誰の希望なのか。所得の低い若者たちは「結婚も、子どもを産み育てることも、自分たちには出来ないこと、

望んではいけないこととして受け止めている」との報告まである▼先頃ネットを騒がせた「保育園落ちた日本死ね」は、「待機児童ゼロ」をうたっている政府が、いかに子育てに関する問題を、長年にわたり放置してきたかが伺える。「本当に起こっているか(匿名なので)確認しようがない」とした安倍首相の答弁は更に怒りをかい、「保育園落ちたのは私だ」とプラカードを持ち、国会前集会やデモなどの行動へと発展している。安倍首相の掲げる言葉とは逆に、今の日本の実態は、貧困と格差が広がり、賃金の低下と支出の低迷、長時間労働とパワハラ、メンタル不全が横行している▼今こそ、女性が輝くために行動しなければ、声に出さなければ、何も変わらない。子ども、孫を連れて選挙に行きましょう! (ち)

退職者インタビュー

〇〇 〇 さん
(一戸支部)

〇〇さんは、県立北陽病院の前身である県立二戸療養所が初任地で、北陽病院、一戸病院で勤務され、今年定年退職となります。北陽病院在籍中の1985年から5年間、本部専従を経験し、機関紙作りにも奮闘。機関紙セミナーの講師を務めました。これまでの組合活動やこれからについてお聞きしました。



生命・財産を守る「北の磐」に

これから地域で

看護師に なったきっかけ

高校卒業時、測量を学ぶ為に進学を考えたが、学校が仙台にあり、近くにいてほしかった父親が勧める二戸准看への進学を、素直に受け入れた。

加入のきっかけと 組合活動の思い出

働き始めて三日目、その当時支部長をしていたボイラー技士に、ボイラー室に呼び出され「ここで働くんだったら入れ！」と加入を勧められ、「面倒みてください」と即加入した。組合活動の思い出はたくさん。



〇〇家の愛猫たち

礼節を重んじた活動を

さんあるが、その中でも『県立病院を真に県民医療を守る』医療・保健センター』として発展させるための10万人署名のキャラバンで県内を回り、地域住民の応援、励ましを受けたことが忘れられない。

働き始めた頃と精神科の患者の病状が、年々変わってきている。幼い時からの育て方に問題があると感じていて、ますます精神科の看護が困難になっていると思うようになった。夜勤労働者は寿命が10年縮まると言うが、うまく心と身体バランスを取って働くことが、大切だと感じている。

礼節を重んじて、きちんと挨拶をする、仕事も一生懸命する。何か趣味を持つ。そして、友人を大切に。労働組合もいつも闘いではなく、遊ぶ場がないと壊れてしまうのでリフレッシュしながら活動。少し前に自分が「辞めた」と思ったとき、一年先輩が「定年まで頑張れ」と言ってくれた。その言葉に支えられてここまで頑張れたと思う。

退職後の予定

まずは、家や庭の手入れをしたいと思っている。そして、二戸市消防団や防災士活動で「北の磐」となり地域の生命と財産を守りたい。看護師の仕事とやることは違うが「地域のために」という思いは変わらない。同じだと思う。



消防半纏姿の〇〇さん

コンビニ ATMで24時間
いつでも使えるカードが いいね。

けこっ
使える。

あなたと
わかちあう
次の一歩

ろうきんのキャッシュカードなら

セブン銀行 イオン銀行 net
ATM VIEWALTE のATM手数料が **0円**

さらに 全国の銀行・ゆうちょ銀行・農協などで使えて
ATMお引出し
手数料を即時 **キャッシュバック!**

看護は平和から!!

2016 ナースウェーブ集会

5月14日(土)13:00~16:00

盛岡市「岩手県公会堂」

♥ 特別講演「憲法ってなんだろう?
~いのち・平和を守るために今憲法を考える~」

講師 上山 信一 弁護士(綾部法律事務所)

♥ リレートーク

♥ 白衣のパレード



懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの
間違い箇所を印をつけ、
ハガキに貼付して、応募し
て下さい。正解者の中から、
抽選で10名の組合員に図書
カードを送ります。送り先
は〒020-0023 盛
岡市内丸1-1、県医労「懸
賞パズル」係まで。締切は
4月末日(必着)です。ま
た、抽選には関係ありませ
んが、ハガキの余白につ



まちがいは7つ



ぶやき」(職場の話題など何
でも)を、ぜひ一言書き下
さい。県医労新聞で紹介す
る場合がありますので、匿
名希望の方は必ずペンネー
ムをお書きください。ただ
し、当選した場合は、記念
品の送り先が必要となりま
すので、支部名・本名の記
入をお忘れなく!

4月の予定

- 2日(土) いのちと健康を守る岩手県センター全県
代表者会議・学習会(アイーナ)
- 3日(日) 止めよう消費税10%! 4.3岩手県民集会(県公会堂)
- 15日(金) 看護部会(県民会館)
- 16日(土) ~ 17日(日)
退職者をねぎらう集い(たざわこ芸術村)
- 22日(金) 県医労拡大支部長会議
- 23日(土) ~ 24日(日)
日本医労連2016年役員セミナー(花巻温泉ホテル千秋閣)
- 23日(土) ~ 25日(月)
日本医労連辺野古連帯ツアー

5月の予定

- 1日(日) 第87回メーデー
- 3日(祝・火) 憲法記念日のつどい(プラザおでって)
- 14日(土) 2016ナースウェーブ集会(県公会堂)
- 18日(水) 県医労支部長会議

